

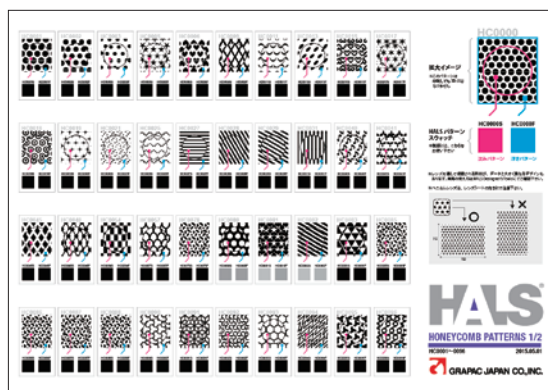
## HALSパターンの使い方

2015.05.01

### ①デザイン・データ制作はAdobe Illustratorで行います。

HALSパターンはAdobe Illustrator CS5形式で保存しています。  
出力環境に適したバージョンで作業することを推奨します。

### ②パターンデータ「SQ00XX\_SQ00XX.ai」もしくは「HC00XX\_HC00XX.ai」を開きます。



HALSパターンは  
スウォッチに登録されています。

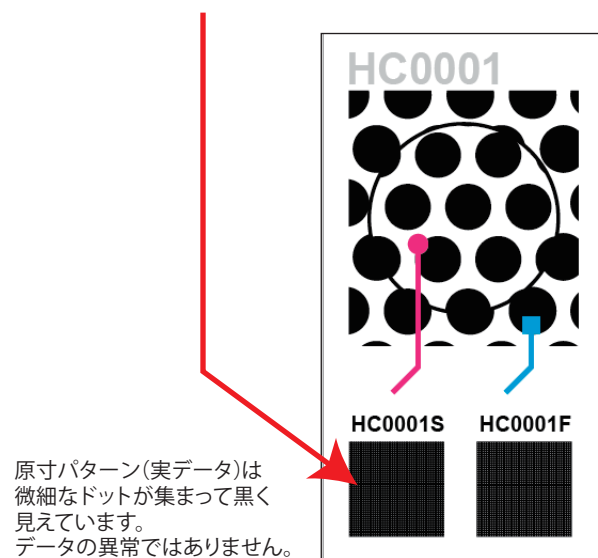
### ③Grapac Master「Designer's Tools」(印刷見本)を参考に、使用するパターンを決めます。

レンズを通して視認される形状が、スウォッチの見た目と大きく異なるパターン(デザイン)もあります。  
必ずDesigner's Toolsにて印刷見本をご確認ください。



パターン名をご確認ください

### ④スウォッチが適応されている矩形をコピーして、製版中のドキュメントにペーストします。 HALSパターンズウォッチが読み込まれます。



#### 拡大イメージ

※このパターンは  
印刷しても 3D には  
なりません

#### HALS パターン スウォッチ

※製版には、こちらを  
お使い下さい

原寸パターン(実データ)は  
微細なドットが集まって黒く  
見えています。  
データの異常ではありません。

#### ご注意

- HALSパターンを流し込んだ後に  
オブジェクトの変形処理(拡大・縮  
小、回転等)はしないでください。  
立体効果が失われます。
- HALSパターンデータは2400dpi以上  
(推奨4000dpi以上)の解像度での  
CTP出力を前提に作成されています。  
HALSパターンは微小なので出力解  
像度が低いとドットの形状がぼやけ  
てしまいます。
- 印刷に進む前にフィルムやCTP出力  
にレンズシートを乗せて実際のイメ  
ージを確認することを推奨します。
- ハニカム配列のパターンについては、  
レンズの向き(縦/横)が有ります  
のでご注意ください。  
(スウォッチデータは720×512の  
レンズシートを横置きで使用する事  
を想定しています。)

### ⑤3Dパターンにしたい背景やオブジェクトの塗りに パターンズウォッチを適応してください。